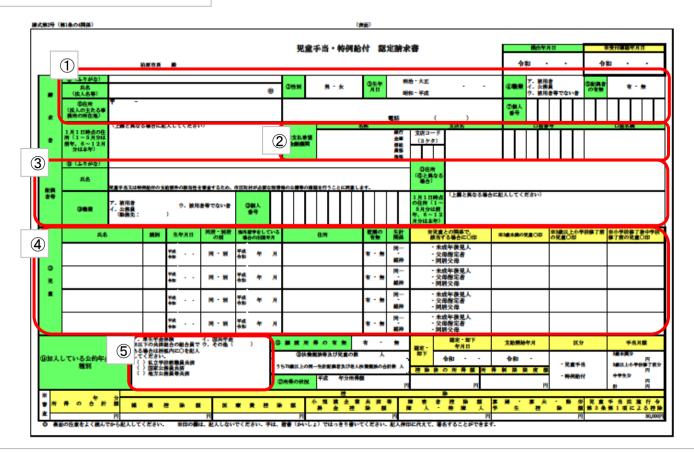
## 認定請求書(新規)記載例



- ① 請求者(原則、父母のうち所得の多い方)の氏名、押印、性別、生年月日、職業(会社員=ア、公務員=イ、自営業や会社員でない方、社会保険上の扶養にあたる方=ウ)、配偶者の有無、現住所(1月1日時点の住所が異なる場合は前住所も記入お願いします。)、電話番号、個人番号(マイナンバー)を記入してください。
- ② 児童手当の振込を希望される金融機関の情報を記入してください。(請求者名義のものに限ります。)
- ③ ①のうち、配偶者の有無を「有」とされた場合、配偶者の方の氏名、職業(会社員=ア、公務員=イ、自営業や会社員でない方、社会保険上の扶養にあたる方=ウ)、現住所(請求者と異なる場合のみ記入、1月1日時点の住所が異なる場合は前住所も記入お願いします。)、個人番号(マイナンバー)を記入してください。
- ④ 児童手当の支給対象となる児童について、氏名、続柄、生年月日、同居・別居の別、住所(請求者と異なる場合のみ。異なる場合は別居監護申立書の提出が必要です。)、監護の有無、生計関係(実子=同一、実子ではない子=維持)を記入してください。
- ⑤ 請求者の方が加入されている年金の種類を選択してください。(一般的に、社会保険や共済組合加入の方=ア、国民健康保険加入の方=イ、となります。)